

具体的な活動Ⅰ 地球温暖化防止対策（2017年度）

【館林工場】 廃熱回収によるボイラ給水加熱

蒸気ヘッドドレン及びボイラブロー水が集まる排水ピットにチューブ式熱交換器を設置することで廃熱を回収し、ボイラ給水の昇温に利用しました。

2018年1～3月間の結果のみとなりますが、蒸気(軟水)使用量当りの都市ガス使用量を約2.9%削減することに成功しています。



熱交換器



温水タンク

【館林工場】 空調機及びチラー冷媒攪拌装置の導入



事務所空調機

事務所空調機及び生(醤油)タンク冷却チラーへ冷媒攪拌装置を取付け、冷媒配管内抵抗及び圧損を減らすことで取付け後の電力量を約12～20%削減できました。

【館林東工場】 照明LED化及び老朽化設備更新による消費電力の削減

数年以内にナトリウム灯と水銀灯を全てLEDに更新する計画です。2017年度は倉庫のナトリウムランプ88灯をLEDに更新し、年間32MWhの電力を削減できました。それ以外にも、老朽化したエアコン及びチラーを効率の良い機種に更新することで年間73MWhの電力を削減することができました。



【本社地区】 正田記念館の照明をLED化

本社に併設する正田記念館の照明をLED化しました。LED化したことで省電力になり、照明器具からの発熱も少なく、空調の効果も上がり節電につながりました。



【本社地区】 大型冷蔵庫更新

冷蔵庫の中身を整理・集約し、試薬用冷蔵庫1台を停止致しました。これにより年間2400kwの電力を削減できる見込みです。